



高石発!

もっとええまちにするで、高石市!

社会課題解決への挑戦!

- 企業版ふるさと納税のお願い -

大阪府高石市 令和7年度版



私は市長就任以来、「高石市をもっと良くしたい」「まちとしての魅力を高めたい」という強い想いを胸に、好循環を生み出せるまちをめざして、日々公務に全力で取り組んでおります。

市長は名誉職にあらず、むしろ「経営者」としての覚悟が求められます。国が進める地方創生は単なる方針ではなく、各自治体が生き残りをかけて競い合う厳しい戦いでもあります。その中で、本市をフィールドに様々な社会課題を解決していくため、企業版ふるさと納税による皆様からのご支援が何よりの原動力として必要です。皆様とともに未来を築き上げるため、どうかお力添えをお願い申し上げます。

私たちの地方創生の取り組みを加速させ、高石市を「生きる喜び」と「未来への希望」に満ちたまちとするため、皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。



高石市長
畑中政昭

高石市と力を合わせて 社会課題を解決しませんか。

大阪府高石市

明日の担い手を育む 子育て支援施策事業



西日本唯一の 公立助産施設（市立母子健康センター）とともに



誰もが安心して子どもを育てられるまちをめざし、保育士の人材確保施策、公共施設を活用した小規模保育の環境整備、父親の育児参加を促す取組みなどを促進。家庭と地域が協力し合い、子育てに希望とゆとりを持てる環境づくりを整備します。

関連する SDGs



健康に挑み続けられるまち アプリを活用した健康づくり支援事業



健康寿命の延伸をめざし、スマートフォンアプリを活用した健康支援事業を実施。歩数や健診参加に応じたポイント付与、健康状態の見える化により、世代を問わず楽しみながら健康づくりを継続できる環境を整え、市民の健康意識を高めます。

対象拡大！19歳以上の全市民へ

関連する SDGs



こどもたち一人ひとりに最適な ICT 教育を提供 学校DX推進事業



児童生徒が ICT を活用して主体性に学び、変化する社会で生きぬく力を育むために、市内小中学校に ICT 支援員を派遣し、タブレット端末を活用した授業支援やネットワーク環境の整備等、ICT 教育の充実を図ります。

ICT 支援員を小中学校に派遣

関連する SDGs



移動支援のさらなる充実へ 福祉バス運行事業



高齢者や妊婦、障がいのある方の移動手段として活躍する福祉バス。ダイヤの見直しや日曜運行の開始により利便性向上を図り、外出や社会参加を促進します。地域のつながりを支え、誰もが安心して移動できるやさしいまちづくりを進めます。

日曜運行スタート！

関連する SDGs



定期検診で守る、健康な未来 がん検診受診促進事業



女性のための「5がん検診」を実施

がんの早期発見が重要視される中、休日にも検診を受けられる機会を設け、忙しい世代にも優しい環境を整備。女性のための「5がんセット検診」の実施や、未受診者への再勧奨も実施し、若年層や働き世代、誰もが健康と向き合えるまちをめざして、検診受診率向上に取り組んでいます。

関連する SDGs



命をつなぐ備蓄と支援の体制づくり 地域防災支援事業



災害時に万全で迅速な対応ができるように、水やアルファ化米、毛布、乳児用ミルク（粉・液体）、哺乳瓶の消毒用品などを避難所となる市内小中学校の備蓄スペースに計画的に配備しています。軽量で快適な簡易ベッド「コット」を導入し、誰もが安心して避難生活を送れる環境整備、避難所における QOL（生活の質）の向上に取り組んでいます。

軽量で快適な簡易ベッド「コット」導入

関連する SDGs



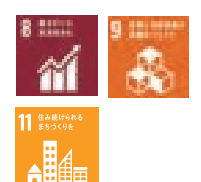
にぎわいと交流が生まれる駅前空間 駅周辺活性化事業



南海沿線唯一の駅前芝生広場を整備

地域の顔である駅前を活性化させるため、高石駅前には沿線唯一である芝生広場を整備し、居心地の良い空間づくりに取り組んでいます。市民活動の支援などもあわせて行い、駅前でのイベントやマルシェなど、日常的ににぎわいの生まれる駅前づくりを官民連携で取り組んでいます。

関連する SDGs



緑と防災機能を備えた新しい公園づくり 蓮池公園整備事業



都市計画公園として位置付けられる蓮池公園は、災害発生時における避難所、物資集積・集配場所等の受援拠点としての機能を整備することに加え、日常においては、運動施設や遊歩道を整備することで、野球等のスポーツ振興の発展に寄与し、公園を利用する人々が交流し憩える場の実現をめざします。

野球等のスポーツ振興にも寄与

関連する SDGs



楽しく身につく防災体験 総合防災訓練事業



親子で楽しく防災を学べる「イザ！カエルキャラバン！」のプログラムを活用し、防災ゲームや地震・火災への備えを体験。実践的な行動力を育むことで、地域全体の防災力を高めます。また、妊産婦を対象とした防災訓練「新米パパママ必見！」わが子を守るパパママ防災訓練を実施しています。

「新米パパママ必見！」わが子を守るパパママ防災訓練、妊産婦を対象にスタート

関連する SDGs



上記はご寄附を活用させていただく主な事業の一例です。その他の事業でも企業版ふるさと納税の対象となる場合がございますので、お気軽に地域創生課までお問い合わせください。

企業版ふるさと納税とは？

企業の皆様が地方公共団体の地方創生の取り組みに対して寄附を行った場合に法人関係税から税額控除を受けられるものです。損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、税額控除（寄附額の6割）により、**最大で**寄附額の約9割が軽減され、実質的な負担は約1割まで圧縮されます（企業様の財務状況等により変動します）。

軽減効果
最大

約**9**割

寄 附 額

損金算入による
税軽減効果

約**3**割

税額控除による軽減効果
（法人住民税・法人税・法人事業税）

最大**6**割

企業様負担

約**1**割

例：1,000万円寄附すると、約900万円の法人関係税が軽減

企業様にとってのメリット

社会貢献
企業様のPR効果

寄附自治体との
新たな関係の構築

寄附自治体から
特典の提供

寄附のお手続きの流れ

STEP
01



寄附を行う事業や寄附額について地域創生課へご相談いただいた後、寄附申出書の提出をお願いします。

STEP
02



寄附申出書を提出後、市から納付書の発行または口座振込のご案内をします。企業様から市へ寄附金の納付をお願いします。

STEP
03



寄附金の確認後、市から受領証を交付しますので、税控除に関する申告にお使いください。

※口座振込の場合は、振込手数料のご負担をお願いいたします。

【寄附企業様への特典】

- ・10万円以上のご寄附で市HP・広報紙等での企業名公表、感謝状の贈呈（郵送）
- ・100万円以上のご寄附で市長との対談による感謝状の贈呈と報道機関提供。市の善行者表彰の候補者として推薦。

【留意事項】

- ・高石市外に本社がある企業様が対象です。
- ・寄附額は1件10万円からとなります。
- ・寄附をすることの見返りとして経済的な利益を受け取ることは禁止されています。

問 合 先

高石市 総合政策部 まち未来戦略室 地域創生課
〒592-8585 大阪府高石市加茂4丁目1番1号
電話：072-275-6138
Eメール：ti-sei@city.takaishi.lg.jp



高石市HP
企業版ふるさと納税
紹介ページ

